

2024 夏休みおすすめ本 1・2年生

『いし』 7Eイ

なかがわ さく たかばたけ なお え かん
中川 ひろたか/作 高 畠 那生/絵 アリス館

あさりのスパゲッティをたべていたら、「ゴリッ」。くちのなかからちいさないしがでてきた。「あさりがすいこんだ、うみのすな」とおかあさんはいう。「すなといしはちがうの？」ときくと、おかあさんとかわをみにいくことになった。ここからはじまるいしのおはなし。みのまわりのいしのことが、きになってくるとおもうよ。

『ねこはるすばん』 8Eネ

まちだ なおこ さく ほるぶ しゅっぱん
町田 尚子/作 ほるぶ出版

このほんは、ひるまかいぬしがでかけているあいだ、ペットのねこがなにをしているかをかいたものです。いえでるすばんしているはずのねこがじつはおもってもみないところにでかけているなんて……。みんなの知らない、かいねこのようすがわかるほんです。

『サンタのなつやすみ』 3Eサ あすなろ書房

レイモンド・ブリッグズ/さく さくま ゆみこ/やく

クリスマスにはプレゼントをくばるのにおおいそがしのサンタ。でもなつのあいだ、なにをしてすごしているかしっていますか？サンタもたのしいなつやすみをしっかりすごしているようですよ。フランスでごちそうをたべたり、ラスベガスのホテルのプールでおよいだり！？サンタのすごすたのしいなつやすみをのぞいてみませんか？

『じゃんけんのすきな女の子』 913マ

まつおか きょうこ さく おおこそ れいこ ガッケン
松岡 享子/さく 大社 玲子/え Gakken

「じゃん、けん、ぽん！」じゃんけんのすきな女の子は、なにをきめるにもじゃんけん。おとうさんとおかあさんは、なんでもじゃんけんできめようとする女の子にこまってしまいました。ある日、女の子のまえにふしぎなねこがあらわれて、とてもだいじなことをきめるじゃんけんをすることに。さて、女の子のきもちはどのようにかわっていったでしょうか。

『水族館 いきものとひとのいちにち』 7Eス

ほりかわ あやこ/さく ふくいんかんしょてん
福音館書店

水族館はすきですか？この本は、おきゃくさんがみる水族館と、そこではたらく人からみた水族館が、どうじにたいけんできるとってもたのしいほんです。なにげなくみている水そうも、魚たちのようすをおきゃくさんにつたえるために、いろんなくふうがあるんですよ。この本をよんでから水族館へいくと、水族館がもっとたのしめることまちがいなし。

『キダマッチ先生！（1）先生かんじゃにのまれる』 913イ1

いまい きょうこ ぶん おかもと じゅん え ビーエルしゅっぱん
今井 恭子/文 岡本 順/絵 BL出版

カエルのキダマッチ先生は、どんなおもいびょうきやたいへんなケガでもなおしてしまいうすごい先生なんだ。先生のところにはアリンコじいさんやとかげのおくさん、子ウシもやってきて、いつも患者さんでいっぱい。キダマッチ先生とにぎやかな患者さんとのやりとりがおもしろいものがたりです。シリーズ全1～8があります。

